

西京極中学校の生活 (R4 年度)

生徒の皆さん、新しい年度が始まりました。新たな学年になって覚えることも多いですが、1つずつやりながら覚えていけたらいいと思います。さて、西京極中学校の生活を見てみましょう。

1. 時間を守ろう！

・朝の登校

朝は**8時30分に着席**しましょう。1日のスタートです。ぎりぎりに登校すると気持ちよいスタートが切れません。8時25分くらいには門を通過できるように習慣をつけましょう。**(25分には教室に入り、授業準備を行いましょう。) 8時30分以降に登校した人は、必ず職員室に登校したことを伝えに来てください。遅刻チェックカードで確認します。**

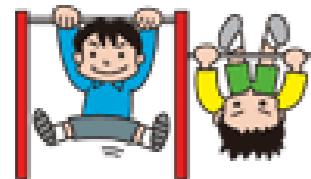


登校時に道に広がって歩くなど、自動車や自転車、他の通行人の邪魔にならないように、周りに気をつけて登校してください。

危険を伴いますので、自転車通学を絶対にしてはいけません。自転車に乗ってきてていることがわかった時には、学校で預かり保護者に引き取りに来てもらいます。

欠席する場合は、8時から8時20分くらいの間に保護者の方に連絡をしてもらってください。

・授業時間・休み時間



中学校では授業時間は50分です。各時間の間に10分間休み時間があります。この休み時間は遊び時間ではなくて、次の授業の準備をする時間です。トイレ等を済ませ、移動教室の時には休み時間内に移動をしましょう。体育更衣もこの時間に済ませなければなりません。急いで準備をしましょう。ベルが鳴った時には席に着いていよう。(ベル着)
昼食後、休憩時間があります。この休憩時間は、授業の準備をするとともに、友だちと話をしたり、学級ボール遊んだりできます。たまに会議が入る時もあります。学級ボールはみんなが使うものですので、大切に譲り合って使用しましょう。

・下校時間

部活動が無い場合は、16時には下校するようにしましょう。

部活動がある場合は、下校時間が月によって変わります。

4月1日～10月31日 17時15分終了 17時30分完全下校

11月1日～学年末テスト 16時45分終了 17時00分完全下校

学年末テスト明け～3月31日 17時15分終了 17時30分完全下校

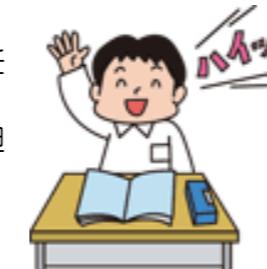
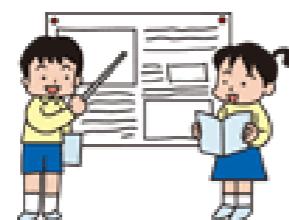
※長期休業中は、原則17時00分完全下校

下校時は買い物や寄り道をせずに、まっすぐに家に帰りましょう。

2. 授業を大切に！

・授業時間

学校生活で一番大切なことは授業時間です。中学校では教科によって教科担任の先生方が変わります。教室で授業をすることが多いですが、理科、音楽、美術、技術家庭、体育など他の教室やグラウンドで授業をすることもあります。各教科担任の先生方の話をよく聞いて、移動してください。



3. 昼食をしっかり食べよう！

・昼食時間

昼食は自分の教室でとり、時間は15分間です。この間は教室から出ることができません。家からお弁当を持ってくるか、月ごとに給食を注文してください。途中で校外に買いに出ることはできませんので、もし忘れた場合は朝の内に担任の先生に伝えてください。

・昼食時の飲み物はお茶か紙パックの飲み物（スポーツドリンクの持参も可）

・給食

給食を注文した人は、給食を取りに行く人と返しに行く人を当番制で決めてください。



4. 服装は着こなしを大切に！進路実現に向けて

・制服（通学服）

学校では制服（通学服）を着用してください。

冬の服装：ブレザー、ポロシャツ、スカート、スラックス（指定のセーターを着てもよい）

夏の服装：ポロシャツ、スカート、スラックス（指定のセーターを着てもよい）

衣替えの日にちに関しては特に学校で決めていません。気候に応じて各自で調整してください。

・冬の防寒着、防寒具

後日（10月頃）にプリントでお知らせします。

・ポロシャツの下

ポロシャツの下には、Tシャツなどを着用してもかまいませんが、華美（派手）でないものにしてください。

・スラックス、スカート

スラックスは、すらしてはくなどのだらしない着方はしない。

スカートは短くしてはダメ。目安はすぐそが膝に掛かる程度。（膝下）

※卒業生に譲ってもらう場合は、サイズを確認し、膝丈（膝下）を基準にして下さい。

サイズが合わない場合、担任の先生に相談してください。

・ポロシャツボタン

ポロシャツのボタンを1つは閉めること。集会や式などでは一番上まで閉める。

・靴下、タイツ

靴下は、華美（派手）でないもの。ルーズソックスは運動に適さないため不可。

目がチカチカするような華美（派手）なものはダメです。冬場のタイツも、同様です。

・靴

靴は、華美（派手）でない運動靴。体育の時間も使うので運動に適さないものはダメです。

・頭髪

髪の毛を脱色もしくは染色してはいけません。整髪料を塗ることも許可していません。髪留めは許可していますが、飾り目的のキラキラの華美（派手）なものはしないように。

・装飾品など

ピアス、ネックレス、ミサンガ等の装飾品は許可していません。

化粧、マニキュア、色付きリップも許可していません。



5. 学校に必要な持ち物とは？

- ・不要物

学校生活に必要で無い不要物は持ってこない。ゲーム、カード類、お菓子など。学校は決まりを守り、学習や様々な活動を通じて成長する場です。遊び道具やお菓子は必要ありません。ちょっとした息抜きに・・・それは家に帰ってからやってください。みんなががんばって授業に集中し、楽しく過ごすことが大切です。

- ・お金

必要で無いお金を持ってくると盗難などの可能性が多くなります。学校生活には基本的にお金は必要ありません。またお金を持っていると帰り道について買い食いをしたりしてしまいます。盗難防止の上でもお金は持ってこないでください。部活動などで必要なお金は、朝職員室に持ってきてましょう。

また、友だち同士のお金の貸し借りは、トラブルのもとになるので、絶対にやめましょう。

- ・ケータイ、スマートフォン

中学生や高校生がスマホや携帯電話でトラブルに巻き込まれることが多発しています。特に最近ではLINEやFacebookなどのSNSで犯罪に巻き込まれることや、知らず知らずのうちに自分が犯罪者になってしまふことが大幅に増えています。ケータイは便利なものです、正しいマナーやルールを知らずに使用すると、いじめを引き起こすなど大変なことになってしまいます。例えば友だちの写真を無断でSNSにアップさせると自分で消すことができないばかりか犯罪になってしまいます。ちょっと腹が立ったからといって悪口を書いたり、他の人が悪口を書いているのに同調して書き込みをしたりすると、その人を追い込むことになり、大変なことになってしまいます。保護者の人のルールを守って、安全に使うようにしましょう。

また学校に持ってきててしまうと、つい触ってしまったり、遊んでしまったりしてしまいます。絶対に持ってこないでください。



6. 部活動は積極的に参加しよう！



- ・部活動紹介

生徒会オリエンテーションの中で部活動紹介が行われます。先輩たちの話をしっかり聞いて、3年間続けられる部活動を選びましょう。

- ・部活動の決まり

各部によって決まり事が違います。わからないことは顧問の先生や先輩に尋ねて、がんばって活動しよう。

7. その他に気をつけることは？

- ・外出禁止

学校に来ると勝手に外出することはできません。トラブルに巻き込まれることもあります。どうしても用事がある場合は、必ず担任の先生に申し出てください。

- ・保健室の使用

保健室は基本的に具合の悪い人が使用するところです。遊びで行くのはダメです。緊急の場合を除いて、職員室で【保健室利用カード】に記入してもらい、利用しよう。また保健室のルールを守って使うようにしてください。



- ・職員室に行ったら・・・

職員室に用事がある場合は、職員室の扉を「コンコンコン」とノックしましょう。扉を開けて入室し、入口のところで「〇年〇組〇〇です。〇〇先生、いらっしゃいますか？」とハキハキした声で言いましょう。先生が入口の所まで来てくれるので、用件を伝えましょう。ただし、職員室は大切な電話が多く掛かってくるので、職員室の外で話をしましょう。

- ・小学校の先生に会いたい

小学校の先生方と話をしたくて、小学校を訪れることがあると思います。しかしあと待ってください。あなたが訪問した時間は小学校の先生は何をしているでしょうか？授業中は小学生に授業を教えたり、話をしたりしているでしょう。休日は、小学校の先生がいないで小学生が校庭で遊んでいるかもしれません。中学生の君たちは必要のない訪問は控えましょう。

- ・友だちが他の中学校に行ってるんだけど・・・

小学校の友だちで他校へ行ってしまって会いたいなあと思うことはありませんか？暇だからちょっと会いにその学校に行ってしまうと・・・他校訪問！！京都府の中学校では他の学校に行ったり、他の学校の近くで待ち合わせたりしないという取り決めがあります。なぜでしょう？友だちを訪ねて他の学校に行くと、関係の無い生徒が「うちの学校に西京極が来た」といって勝手に怒って、学校同士のケンカとなり、トラブルになることもあります。そういうトラブルを防ぐために、他校には行かないことになっています。もちろん友だちを呼ぶのもダメですよ。

自分たちだけが楽しかったり、「ばれへんかったらいいやん。」と考えて行動したりすると、みんながともに成長し、貴重な体験をする学校は、居心地が悪い、いやな所になってしまいます。みんなでルールを守って、楽しくがんばれる中学校にしましょう！！

母校とは心のふるさとになる学校のことです。
西京極中学校を君たちの母校にしてください。

